

団体名

レンゴー株式会社

関連 SDGs（ゴールの番号）

5, 7, 8, 12, 13, 15

活動内容

当社は、リサイクルの優等生である段ボールを発祥とする総合パッケージングメーカーとして、創業以来、持続可能性を強く意識して事業活動を行ってきた。事業活動そのものが CSR の中核をなすものとの考えのもと、SDGs に掲げられた目標の達成に向けて、事業活動の全てを通じた社会的課題の解決を目指し、取組みを行っている。

パッケージづくりのキーワードであり、環境経営のキーワードでもあるより少ない資源で大きな価値を生むというコンセプト、“Less is more.” のパッケージづくりを推進し、エネルギー消費と CO2 排出量はできるだけ少なく、より付加価値の高い高品質な製品づくりを通じて、バリューチェーン全体の環境保全と社会的課題の解決に取り組んでいる。具体的には、①再生可能エネルギーの利用拡大をはじめとする CO2 削減 ②古紙の有効利用や FSC 森林認証製品の普及拡大による森林保全 ③流通現場における作業効率化に貢献する新たなパッケージの開発 を推進している。中でも、2050 年を見据えた「レンゴーグループ環境憲章」では、CO2 排出量の 1990 年度比 50%削減を掲げ、また 2030 年度までには CO2 排出量を 2013 年度比 26%削減するとともに再生可能エネルギーの導入比率を 25%とする目標を掲げ、気候変動への対策を進めている。

また、SDGs の目標達成への大きな推進力となる創造性とイノベーションの源である、従業員一人ひとりの価値を尊重し、多様な人材がその能力を最大限発揮できるよう長時間労働是正とワーク・ライフ・バランス実現の観点から働き方を見直し、働き方改革を通じた“全要素生産性”の向上に注力している。特に、①全要素生産性向上による総実労働時間の削減 ②女性がイキイキと輝く職場づくり を推進するための具体的な目標を定めて重点的に取り組んでいる。

なお、2019 年 4 月より 65 歳定年を導入する。

担当者連絡先 レンゴー株式会社 環境・安全衛生部 大久保友恵

URL : <https://www.rengo.co.jp/>